

令和 3 年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

富士見が丘三丁目

日 時：令和 3 年 10 月 16 日(土)14:00～15:00

場 所：富士見が丘防災コミュニティーセンター

参加者：8 名

PTA 関連の情報連絡について

参加者	小学校の PTA からの連絡が直前になるケースがあった。 児童の保護者は全員「マチコミメール」に登録しており、小学校からの情報には活用されているので、PTA の情報についても発信してほしい。
町長	PTA 関連の情報については、発信元が異なるため緊急を要する連絡以外は小学校の「マチコミメール」を利用しておらず、PTA 会員用の「マチコミメールアカウント」を作成し情報発信している。現在は会員全体の 6 割程度の登録にとどまっている。随時登録を推進しているので今後登録者数は増えていくと思う。
教育総務課	マチコミメールで不審者情報を発信しているため、民生委員児童委員協議会(12 月 6 日)、地区長連絡協議会(12 月 17 日)で、各民生委員・地区長へマチコミメールの登録をお願いした。

G I G A スクール構想に伴う各家庭のネットワーク環境の整備について

参加者	タブレットや PC 等の導入に伴い、持ち帰っての家庭学習等に活用するため、各家庭の Wi-Fi 環境を調査したとのことだが、Wi-Fi 環境が無い世帯はどうすればよいか。
町長	調査の結果、数件の世帯に Wi-Fi 環境が無いようで、対象の家庭にはモバイルルーターを貸し出す。
参加者	そのモバイルルーターは、複数人の子どもがいる際も接続ができるか。また、Wi-Fi 環境がある世帯においても、回線容量等により Zoom 等が使えない場合があると思う。そのような世帯はどうすればよいか。
教育総務課	モバイルルーターは、1 つのルーターに対して複数人の子どもが接続でき、回線容量等により Zoom 等が使えない世帯に対しても、モバイルルーターの貸し出しを行う。

小中一貫教育校の進捗状況について

参加者	以前、小中一貫教育校の開設を進めるという話があったが、進捗状況はどうか。また、開設目標はいつか。
町長	当初「施設一体型」の一貫教育校を目指していたが多くの課題があり、「施設分離型」に方向転換し、令和 5 年度の開設を目指している。 また、教育力向上アドバイザーの吉新先生にお越しいただき、小中一貫教育に関する講演会を 8 月に開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となってしまった。感染が再度拡大しなければ、年明けの 1 月に開催する予定なので改めてお知らせする。
参加者	子どもたちの学力レベルはどのくらいか。小中一貫教育の導入後と比較することで検証ができる。
教育総務課	教育講演会は下記の通り開催する。 ◆教育講演会◆(申し込み不要) 令和 4 年 1 月 7 日(金)13:50～16:35(受付 13:35～) ラディアン ホール

	<p>○第1部 へのみやこどもはぐくみ塾(藤堂栄子氏(星槎大学特任教授))</p> <p>○第2部 小中一貫教育講演会(吉新一之氏(教育力向上アドバイザー))</p> <p>令和3年度の全国学力学習状況調査は、国語と算数(数学)の2教科を対象に実施され、結果は小・中学生ともに全国平均や神奈川県平均と大きな差異はない。具体には、小学生は全国平均・神奈川県平均をともにやや下回り、中学生はやや上回っている状況である。今後、小中一貫教育の成果の検証も含めて、年度ごとの比較を実施していく。</p>
--	--

抗原検査キットの配付について

参加者	県から子どもたちへ「抗原検査キット」が配付されるとのことだがいつ頃か。
町長	県から直接、小学校・幼稚園・保育園へ配付される。 町内の小学校においては、10月中旬に配付される予定である。 子どもだけでなく、どなたが使っても良いので家庭内で熱が出た際に活用してほしい。
地区長	1人あたり2つずつ貰えるが、使い切ってしまった場合は追加で貰うことはできるのか。 追加で貰うことができない場合、地区での購入を検討している。
町長	町では今のところ購入し配付する予定はない。
参加者	県のアンケートに答えると直接貰うことができる。 研究用のキットは精度が低いと聞かすが、小学校で配付する検査キットはどのような規格のものか。
教育総務課	町内小学校には10月14日に配付され、順次、児童に持ち帰らせた。 今回、配布された抗原検査キットは研究用のものではなく、富士レビオ(株)またはデンカ(株)のどちらかのメーカーのものとなる。いずれも、偽陽性・偽陰性の判別のために行うもので、PCR検査のように確定診断ができる精度のものではない。 抗原検査キットの追加配布については、現時点で県からの情報は無い。

町と議会の関係性について

参加者	村田町長は2期目であるが、補正予算や決算が議会で否決されている。行政を進める上で良くはないと思うが、今の状況についてどう受け止めているか。
町長	ご心配いただき申し訳ないと思っている。説明が理解できない、足りない指摘をいただくので、ご理解いただけるまで議員一人一人と向き合うことが必要と感じている。
参加者	町長と議員の信頼関係が薄れていると感じる。もっと真剣に信頼関係を構築してほしい。

地震に伴う防災行政無線・震度計について

参加者	災害時、町は職員初動指針があり、震度5弱から参集すると思うが、地区役員の行動起点が分からないので、防災無線で町職員と各地区の行動内容も放送してほしい。 また、先日の地震では、当初5弱で放送されたが、その後4に変更された。いつも二宮町の震度が大きく発表される気がするので、震度計の設置場所を見直してほしい。
町長	震度計は地盤も含めて点検しており、県からは問題が無いと言われている。
防災安全課	防災行政無線の放送は、災害時には混乱を招かないよう特に必要な情報のみを流すようにしている。行動内容については、各地区で作成している防災計画に従って動いてほしい。 また、地区長にはメール等で地区本部の開設、安否確認等の報告を依頼している。 震度計の設置については各関係機関と協議の上、設置場所を決定しているもので、その設置場所に関しては問題ないと言われている。先日の地震の放送に関しては、総務省消防庁により整備された全国瞬時警報システム(Jアラート)から町の防災行政無線を通して自動的に放送されたもので、当初、気象庁から発表された震度速報において神奈川県東部は震度5弱を感知したため、それに対応した形で放送が流れたものである。

防犯カメラの設置について

参加者	富士見が丘三丁目では、今年度補助金をいただき防犯カメラを2台設置する。設置については地区だけでなく町全体で取り組む必要があると思う。町がリーダーシップをとって設置を進めてほしい。
地区長	防犯カメラの設置については、高齢化に伴い人命に関わる事業であると思う。プライバシー等の問題もあるが、地区の設置についてメリットを強調して設置を進めてほしい。
防災安全課	防犯カメラの設置は、現状地区主体で設置する場合に限り、その設置に係る費用について一部を負担するという補助金を創設している。その周知については、各地区に紹介する形で行っている。なお、現状では、警察とも調整し交差点等に設置済みであり、各施設にも個別で設置されているため、町主体での地区への防犯カメラ設置は検討していない。

まちづくり移動町長室の情報発信について

参加者	このまちづくり移動町長室は良い企画だが、結果が町民に伝わっていないと感じる。広報紙等で改めて対応結果を掲載してほしい。
町長	開催後は、とりまとめた結果をホームページに掲載するほか、地区長にフィードバックしている。今年度の結果については広報紙へ掲載する。

高齢者への福祉について

参加者	国全体で高齢化しており、二宮町も例外ではない。高齢者対策としてどのようなことを進めているか。
町長	通いの場等の集まりが軌道に乗っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大により一時開催できなくなったことが残念である。 その他、「ことわらない相談窓口」を新たに設置した。 安心した地域づくりを目指し、私自身も地域に出向き、相談を受け意見をいただきながら対策をとっていきたいと思う。